ポリス・クエストII

POLICE QUEST 2
THE VENGEANCE



シエラ オンライン ジャパン株式会社

ポリス・クエストII

POLICE QUEST™ 2

THE VENGEANCE

目　次

歓迎のことば…… 5
警察官心得…… 6
ストーリー…… 7
おもな登場人物…… 7
アドバイス…… 7
ゲームのスタート…… 8
基本操作…… 9
　主人公の移動方法…… 9
　コマンドの入力方法……10
　単語表（抜粋）……13
プレイするためのヒント……15
ウォークスルー……16
プルダウン・メニュー……21
　プルダウン・メニューの起動方法……21
　プルダウン・メニューの内容……21
ゲームのセーブ……22
ゲームのリストア……28
所持品リスト……30
殺人事件捜査要項……31
射撃練習……32
コンピューターの操作……33
逮捕要項……34
職務遂行中の銃火器の取り扱い……35
無線機の取り扱い……35
リットン市警察無線通話コード……36
参考資料……37
　交通法規……37
　刑法罰則……38
顔写真……41
セットアップ／インストールの方法……42
ゲーム開発システム……44
ユーザー登録……45
保証規定……45
ポリス・クエストII仕様……46
クレジット……46

このページと次のページは重要ですので、かならず初めに読んで下さい。

<ユーザーの皆様へ>

- ゲームを始める前に必ず、<セットアップ/インストールの方法>に従って準備をしてください。
- ユーザー登録ハガキは、製品保証およびサポートのために必要となりますので、完全にご記入のうえ、すぐに投函してください。
- このマニュアルは、必ず手元においてプレイしてください。もし、紛失したりするとゲームがプレイできなくなりますので、大切に保管して下さい。
- ゲームをセーブするためのセーブ・ディスクは入っていませんので、MS−DOS でフォーマットしたブランク・ディスクを最低一枚は用意してください。
- 正規ユーザーがバックアップできるように、コピー・プロテクトされていません。ゲームを始める前に、万一のためにバックアップをとることを、おすすめします。
- プレイするシステムの構成を確認してください。

①日本電気 PC9801（モデルは9801VM と動作が互換のモデル）
　または、エプソン PC286（ラップトップ以外のモデル）
②640KB のメモリーが実装されていること
③ 1 MB（2 HD）タイプのフロッピーディスクドライブ
　（VM 以降は標準実装。外部接続でも可）
④専用カラーモニター
⑤日本語 MS−DOS システム・ディスク（Ver. 3.1以上）

オプションとして、以下の機器が使用できます。ただし、無くてもプレイはできます。

①マウス
②ジョイスティック
③ハードディスク　（最低 3 MB の空きスペースが必要）
④MIDI 対応音源

ローランドのサウンド・モジュール	MT−32／MT−100／CM−64
カシオのキーボード	MT−540／CT460
カシオの音源モジュール	CSM−1

MIDI インターフェイス（MIDI 音源使用時に必要）

ローランド	MPU－PC98／MPU－PC98 II
三鈴エリー	EMU－98

⑤拡張 FM 音源ボード

SNE	サウンドオーケストラ
NEC	PC－9801－26K サウンドボード
その他のメーカー	NEC 互換製品

＜シエラオンラインからのお願い＞

皆様の強いご要望により、このソフトウェアにはプロテクトをかけていません。これは私どもにとっては実験的な試みで、皆様のご不便を解消しようとするものです。

もし、皆様が、バックアップの目的以外にコピーをとって友人に配ったりされますと、当社もゲーム開発を続けていくことが出来ません。また、それが違法行為であることは皆様もご存じのことと思います。このゲームが気に入りましたら、友達に買うようにすすめるか、買ってプレゼントしてあげてください。

たくさんの違法コピーが出回るようなことになれば、もっと高い値段をつけて売らなければなりません。それは、皆様はもちろん、当社も望むことではありません。私どもの試みが成功すれば、これからも良いゲームソフトを安く提供することが出来ます。

皆様のご理解とご協力を、心よりお願い申し上げます。

＜著作権について＞

このマニュアルおよびソフトウェアの著作権および知的所有権はシエラオンラインジャパン株式会社および SIERRA ON-LINE, INC. に帰属しており、すべての権利は法律により保護されています。

第三者によって全部もしくはいかなる部分も許可なく他の電子的な媒体や機械的に解読可能な状態に複写、複製、翻訳、圧縮することは法律によって禁じられています。

このソフトウェアを正当に購入された正規ユーザーがバックアップのために、コピーすることは許諾されています。ただし、ユーザー登録カードの返送が必要です。

＜レンタルについて＞

当社ではソフトウェアのレンタルは許可しておりませんので、ご注意ください。

リットン警察署殺人課へようこそ

我々リットン市警察(LPD)は、善良な地域住民の安全と財産を保証する責任と社会を守る義務がある。君は、LPDの一員として、自らの地域社会と国家にたいして責任を負わねばならない。また、リットンの歴史を通して法を遵守し平和と秩序ある生活を営む人々を保護する立場で、奉仕することに警察官である意義を見いだすのである。

LPDの刑事および特別捜査官は私服を着用し、情報収集、証拠採集を行う。事情聴取、記録の検索、容疑者の行動を観察したり、時には強制捜査、逮捕にも同行する。

警察の保安活動は休みのないものであり、殺人課刑事は週末、休日、夜間を問わずに任務につくことも要求される。必要があれば、特に捜査中の事件を担当している時は、召集を受けたり、時間外の任務、出張もある。

殺人課刑事が負傷する確率は警察内の他の部門より高く、凶悪犯、逃亡犯、などの追跡に伴う危険の高さを示している。

LPD殺人課刑事に任命されたことを、祝福するとともに、君の今後の活躍を期待する。

リットン警察署長

Eric Heitman

エリック・クリック・ハイトマン

＜警察官心得＞

リットン市警察の警察官は、つねに職業的な規範に基づき行動しなければならない。

常識	最も重要で、自己の生存を可能にし、危険を回避するのに必要である。
整理	事実のみを集め、記録していつでも役立つように保管する。
忠誠心	警察署、パートナー、同僚に対して忠誠を誓う。
服従	命令に対しては、すぐに従いこれを処理する。
率先行動	一歩先をみて、任務を求めて行動する。
行動力	困難に立ち向かい、前進する。不可能の言葉は無い。
信頼性	任務をしっかりとこなし、常に期待に答える。
一貫性	身辺を潔癖に保ち、警察官としての信条を維持する。
公平	他人に対して常に公平である。
正直	たとえ犠牲が大きくても、真実のみを追求する。
明朗	苦難のときも、明るく立ち向かう。
清潔	制服を誇りにし、清潔に保つ。
自己管理	安定した精神を保つ。心神を安定して、
迅速	事件の現場にすみやかに直行し、打ち合せには遅れずに出席する。

<ストーリー>

脱獄、死んだ看守、復讐に狂った警官殺し…。

『Death Angel』の異名を持つ冷血殺人鬼ジェシー・ベインズ。彼は裁判で不利な証言をした人々に逆恨みし、次々と復讐をかさねていく。

君は殺人課刑事ソニー・ボンドとなり、有力な証拠をつかみベインズを永久に塀の中にぶちこんでほしい。ただし、君自身もこの凶悪犯人に狙われていることをお忘れなく…。

<おもな登場人物>

ソニー・ボンド刑事 Detective Sonny Bonds	主人公。リットン警察殺人課所属。
キース・ロビンソン刑事 Keith Robinson	主人公とコンビを組む同僚の刑事
フレッチャー警部 Captain Fletcher Hall	リットン警察殺人課所属。ソニーの上司。
ジェシー・ベインズ Jessie Bains	脱獄犯。次々と復讐のため殺人をする。
ウィリー警部補 Lieutenant Wild Willy	スティールトン警察でソニーに協力してくれる。
ロイド・プラット刑事 Detective Lloyd Pratt	リットン警察麻薬課所属。ソニーの友人。麻薬常用？
マリー・ウィルカンズ Marie Cheeks Wilkans	ソニーのハイスクール時代からの恋人。

その他、リットン警察署巡査、潜水隊員、SWAT、前科者多数。

<アドバイス>

刑事のとるべき正しい手続きに従って捜査し、現場で証拠を集めて犯人を追いつめていこう。射撃の練習はもちろん、拳銃の点検調整も必要だ。検死官や鑑識課の協力、外部警察組織との連携プレーも必要になるだろう。

正しい手続きをすると得点が入るので、それを目安にゲームを進めて行こう。
また、ゲームの中に時間の経過があるから、慎重かつ迅速に行動しないとゲーム・オーバーになりやすい。まめにゲームをセーブし、ポーズでストップさせながら、じっくりゲームに取り組むのがいいだろう。

刑事としての常識や、捜査のために必要な知識については、この後の<殺人事件捜査要項>から<無線機の取り扱い>までをよく読んでほしい。

（フレッチャー警部談）

初めてアドベンチャーゲームをする人は、このマニュアルの中にある<プレイするためのヒント>のセクションを参考にしてください。

ゲームを始める前に必ず、<セットアップ／インストールの方法>に従って準備をして下さい。
また、必ずフォーマット済みのブランク・ディスクをご用意ください。

<ゲームのスタート>

1. MS-DOS(Ver. 3.1以上）を立ち上げて下さい。
2. ゲームプログラムを起動します。

フロッピーディスク使用の場合

MS-DOSのシステムディスクを抜きだして下さい。そのドライブに、インストールのすんだディスク<1>（オリジナルかバックアップ・コピーのどちらか）を入れて下さい。SIERRAとタイプしてリターンキーを押して下さい。

例：A〉SIERRA

ハードディスク使用の場合

DOSプロンプトからSIERRAのディレクトリに入り、PQ 2とタイプしてリターンキーを押して下さい。

例：A：¥〉CD SIERRA
A：¥SIERRA〉PQ 2

3. オープニング

ゲームのオープニングが現れます。タイトルクレジットの後に、メッセージ画面（複数）が背景を説明してくれます。それぞれ読み終わったら、リターンキーを押して下さい。このオープニングは短いものですが、2回目以降必要に応じてスキップしても結構です。タイトルが出たらすぐにリターンキーを押して下さい。

4. 次に、パスワードとして、画面に現れる前科者の名前を入力しなければなりません。

このマニュアルの後のほうにある<顔写真>のイラストを参考にして、スペルを間違えないようにタイプして下さい。間違えたり、何も入力しないでリターンキーを押

すと DOS のプロンプトに戻ってしまいますので、もう一度 SIERRA とタイプしてリターンキーを押して下さい。

しばらくすると、ゲームの最初の画面が出てきます。このマニュアルのここから先を読んでない時は、ここで<CTRL>キーと"P"の文字キーを同時に押して下さい。(以後、<CTRL-P>のように省略します) ゲームを一時休止(=ポーズ)することができます。

あとは、<基本操作>(主人公の移動方法とコマンドの入力方法)をよく読んでから、ゲームを進めて下さい。ゲームの進行には、このマニュアルの<殺人事件捜査要項>、〈射撃練習〉から<リットン警察無線通話コード>まで、よく読んでおくか参照して下さい。

<基本操作>

シエラオンラインの３Ｄアドベンチャーゲームの醍醐味は主人公を色々な場所へ動かしあらゆる場所や物を探索し、いろいろな人と話をさせることによって次々と新しい場面に展開していくことにあります。そのため、主人公を自由自在に操る方法や物事を探索する方法を知らなければなりません。このセクションでは、それらの方法について説明します。

1. 主人公の移動方法

キーボード右側のテンキー ("1"～"9")

東西南北（上下左右）そして斜めへと移動させることができます。

主人公の動きを止めるにはいま進んでいる方向のキーをもう一度押すか、" 5 "のキーを押す事により行います。

矢印のついたカーソルキー (<→>、<←>、<↑>、<↓>)

テンキーと同じように機能しますが、東西南北（上下左右）のみに移動させることができます。斜め方向は出来ません。

ジョイスティック

好きな方向にスティックをたおすことにより、その方向に移動します。中心に戻せば、止まります。

マウス

移動させたい位置にマウスのカーソルを移動して、左のボタンを押して下さい。主人公はそこまで移動します。

2. コマンドの入力方法

動詞と名詞を組み合わせた命令を日本語か英語で入力して行います。

文字入力に通常使われるキーをタイプすると自動的に画面下部に細長いコマンド入力ボックスが現れます。

Enter input and press RETURN

ゲーム開始時の初期設定は日本語入力モード／ローマ字カナ自動変換となっています。画面上部のメニューバーは以下のようになっています。

Score：0 of 300	Japanese	Police Quest II

この時、何かの命令を入力すると、ローマ字カナ変換を自動的に行います。

また、「カナ」キーが押し込まれてロックされている場合には、カナ入力が可能です。

<CTRL-L>を押すと、英語入力モードに変更できます。

Score：0 of 300	English	Police Quest II

英語入力モードでは、普通の英文で命令を入力します。

ゲームの局面により使われる単語は多岐にわたりますが以下の例を参考にしてください。

それぞれ、次のように記述されています。

(日)　日本語によるコマンド入力
　　<カナ>キーがロックされている場合は、キー入力を表示します。

(R)　日本語・ローマ字カナ変換モードの時のキー入力

(英)　英語によるコマンド入力

(日)　ミマワス
(R)　MIMAWASU
(英)　LOOK AROUND

(日)　カギ　ヲ　トル
(R)　KAGI WO TORU
(英)　GET THE KEY

(日)　ゲンバ　ニ　イク
(R)　GENNBA NI IKU
(英)　DRIVE TO SCENE

(日)　クルマ　ヲ　ミル
(R)　KURUMA WO MIRU
(英)　LOOK AT THE CAR

(日)　ダツゴク　ノ　コト　ヲ　キク
(R)　DATSUGOKU NO KOTO WO KIKU
(英)　ASK ABOUT ESCAPE

(日)　フィールド　キット　ヲ　トランク　ニ　シマウ
(R)　FI-RUDO KITTO WO TORANNKU NI SHIMAU
(英)　PUT FIELD KIT IN THE TRUNK

(日)　ツクエ　ノ　ヒキダシノ　カギ　ヲ　アケル
(R)　TSUKUE NO HIKIDASHI NO KAGI WO AKERU
(英)　UNLOCK DESK DRAWER

ほとんどの場合、「ヲ」、「ニ」、「ノ」などは続けて入力できます。

(日)　ドアノ　カギヲアケル
(R)　DOANO KAGIWOAKERU
(英)　UNLOCK DOOR

また、"UNLOCK"のように一つで日本語の<名詞＋動詞>となるようなものも、「カギヲアケル」、「カギ　ヲ　アケル」、「カギヲ　アケル」で命令が可能です。

これらはごく一部で、ちがう言い方でも理解されるものが多くあります。標準的な表現および文法は出来るだけ取り入れましたが、分析が困難な場合もありますので、

ご容赦ください。ただし、方言については膨大で登録が不可能ですので、対応しておりません。

コマンド入力ボックスに表示された命令は、リターンキーが押されるまで実行されません。修正には以下のキーを使うと便利です。ただし、常に挿入モードですのでご注意下さい。

カーソルの移動（一文字ずつ）

左右のカーソルキー、またはテンキーの"4"と"6"

カーソルの移動（一番目の文字まで）

<HOME>キー

削除（カーソル上の文字）

<DEL>キー

削除（カーソルの前の文字）

<BS>キー

最後の命令のコピー

<f・3>キー

3. 単語表（抜粋）

膨大な数の単語が登録されていますので、すべてをここに紹介できません。一部の動詞のみを抜きだしておきますので、参考にして下さい。これ以外にも、日常よく使う単語、表現を理解できるようになっていますので、いろいろ試してみて下さい。

ADJUST	チョウセイスル	INVENTORY	モクロクヲツクル
APPLY	ヌル	INVESTIGATE	ソウサスル
APPREHEND	トラエル	KISS	キスヲスル
ARREST	タイホスル	KNOCK	ノックスル
ASK	タズネル	LEAVE	タチサル
ATTACH	トリツケル	LISTEN	キキイル
BOOK	テイシュツスル	LOAD	タマヲコメル
BREAK	ヤスム	LOCK	カギヲカケル
BUCKLE	バックルヲシメル	LOOK	ミル
BUY	カウ	MOVE	ウゴカス
CALL	ヨブ	NOTIFY	シラセル
CATCH	ツカマエル	OPEN	アケル
CLIMB	ノボル	PAUSE	ヤスム
CLOSE	シメル	PUSH	オス
CONNECT	ツナグ	PUT	オク
CONTACT	セッショクスル	QUESTION	シツモンスル
CUFF	テジョウヲカケル	RADIO	ムセンレンラクスル
CUT	キル	READ	ヨム
DIAL	ダイヤルスル	RELOAD	ツメカエル
DIG	ホル	REMOVE	ハズス
DIVE	モグル	REPLACE	モドス
DRAW	ジュウヲヌク	REQUEST	タノム
DRINK	ノム	RETRIEVE	ケンサクスル
DROP	オトス	RETURN	カエス
DRY	カワカス	SAY	イウ

DUST	シモンヲトル
EAT	タベル
EMPTY	カラニスル
ENTER	ハイル
EXAMINE	カンサツスル
EXIT	デル
FASTEN	シメル、ムスブ
FIRE	ハッシャスル
FLUSH	ナガス
FREEZE	トメル
FRISK	トラエル
GET	トル
GIVE	アゲル
GO	イク
GRAB	ツカム
HALT	トマレ
HELP	タスケル
HIT	ナグル
HOLD	ツカム
HOLSTER	ジュウヲシマウ
IDENTIFY	アキラカニスル
INSERT	サシコム
INSPECT	ケンサスル
INTERROGATE	ジンモンスル
SEARCH	サガス
SHOOT	ウツ
SHOW	ミセル
SHUT	トジル
SIGHT	ネライヲツケル
SIT	スワル
SMELL	ニオイヲカグ
SPEAK	シャベル
STAND	タツ
SUBMIT	テイシュツスル
SURFACE	デテクル
SWIM	オヨグ
TAKE	トル
TALK	ハナシカケル
TELL	ツゲル
THANK	カンシャスル
THROW	ナゲル
TURN	マワス
UNFASTEN	ユルメル
UNLOCK	カギヲハズス
UNTIE	ナワヲホドク
USE	ツカウ
WARN	ケイコクスル
WEAR	キル

<プレイするためのヒント>

このポリス・クエストⅡのゲームの目的は、脱獄犯ジェシー・ベインズ(『デス・エンジェル』)を捜し出して逮捕することです。あなたは、主人公であるリットン市警察署の殺人課刑事ソニー・ボンドとなって、ベインズを追いつめてください。巡査から昇進したばかりで、まだ習うことが山ほどあります。このマニュアルは、同時に『殺人課刑事のガイド』になっていますので、<殺人事件捜査要項>から<無線機の取り扱い>などをよく読んでください。

初めてシエラのアドベンチャーゲームをプレイする人は、このセクションを参考にしてください。逆に、経験者はこのセクションはとばして下さい。

1. 市街をパトロールする

基本的な操作については、すでに述べたとうりです。どうすればよいかまったくわからない時には、このセクションの後にある<ウォークスルー>を参考にして下さい。

2. 背後に気をつける

このゲームの危険な性質上、ゲームを頻繁にセーブしておいた方がいいでしょう。大きな前進をした時や危険な状況に遭遇した時は必ずセーブしておいた方がいいでしょう。

3. まわりをよく見る

どこの場面でも、入ったらすぐに<ヘヤ　ヲ　ミル>もしくは<LOOK AT THE ROOM>と入力します。例えば、箱を開けたら、<ハコ　ノ　ナカ　ヲ　ミル>または<LOOK IN THE BOX>と入力します。男性に話しかける時は、<オトコニ　ハナシカケル>、<TALK TO MAN>のように入力します。こういう時にその画面に表示される内容をよく見ていて下さい。価値のある手がかりやヒントが多く入っています。

4. パートナーとプレイする

警察の仕事はたいへんです。友達と一緒にこのゲームをやる方がいいでしょう。手がかりの読み方がちがってくるものです。実際、警察官もしばしば二人で組んで活動するものです。

5. つねに観察をつづける

3Dアニメーション・アドベンチャーゲームは、奥の深いものです。考えられる色々

な行動（命令）をやってみてください。パソコンゲームはいくらやっても死刑にはなりません。トラブルがおきたときは、いつでも<Restore Game>機能を使えば最後にセーブしたゲームに戻れるのです。

6. 罠に落ちた場合

どうにもならなくなった時には、当社ユーザーサポート係までご連絡下さい。必要最低限のヒントは差し上げます。

注　意

次のページからは、アドベンチャーゲームの初心者のためのものです。いくつかのパズルの答えやヒントが含まれています。経験のあるアドベンチャー・ゲーマー（『アドベンチャー』）の方は読まないほうがいいでしょう。なかなかゲームが始められないときだけ、読んで下さい。

<ウォークスルー>

これは初心者のために用意されたもので、ゲームをはじめてからしばらくの間に入力しなければならない命令を具体的に順序に従って挙げています。

パスワードの入力を正しく行うと最初のゲーム画面が現れます。ソニー・ボンド刑事（＝あなた）が自分の車に乗ってリットン警察署の駐車場に着いたところです。

それぞれのコマンドの後にリターンキーを押せば実行します。

▶<マワリヲ　ミル>
<MAWARI WO MIRU>
<LOOK AROUND>

▶<グローブボックス　ヲ　アケル>
<GURO-BU BOKKUSU WO AKERU>
<OPEN THE GLOVE BOX>

▶<メイシ　ヲ　トル>
<MEISHI WO TORU>
<TAKE THE BUSINESS CARD>

▶<メイシ　ヲ　ヨム>

<MEISHI WO YOMU>

<READ THE BUSINESS CARD>

▶<メイシ　ヲ　ウラガエス>

<MEISHI WO URAGAESU>

<TURN OVER THE BUSINESS CARD>

▶<トウロクショウ　ヲ　トル>

<TOUROKUSHOU WO TORU>

<TAKE THE REGISTRATION>

▶<グローブボックス　ヲ　シメル>

<GUROBUBOKKUSU WO SHIMERU>

<CLOSE THE GLOVE BOX>

▶<ダッシュボード　ヲ　ミル>

<DASSHUBO-DO WO MIRU>

<LOOK AT THE DASHBOARD>

▶<カギ　ヲ　トル>

<KAGI WO TORU>

<TAKE THE KEYS>

▶<クルマ　カラ　オリル>　　(または、<f・4>キー)

<KURUMA KARA ORIRU>

<GET OUT OF THE CAR>

警察署の刑事専用出入口のドアまで歩く。

▶<ドア　ヲ　アケル>

<DOA WO AKERU>

<OPEN THE DOOR>

リットン警察署のメインホールに入りました。

▶<マワリ　ヲ　ミル>

<MAWARI WO MIRU>

<LOOK AROUND>

壁の写真のところまで行ってください。

▶<シャシン　ヲ　ミル>

<SHASHINN WO MIRU>

<LOOK AT THE PICTURES>

▶<ショウコヒン　マドグチ　ヲ　ミル>

<SHOUKOHINN MADOGUCHI WO MIRU>

<LOOK AT THE EVIDENCE WINDOW>

▶<カウンター　ヲ　ミル>

<KAUNNTA－WO MIRU>

<LOOK AT THE COUNTER>

左側の壁の手前の部屋に入ります。ホール内の各部屋には、鍵が無くても、まっすぐドアに向かっていけば入れます。

▶<マワリ　ヲ　ミル>

<MAWARI WO MIRU>

<LOOK AROUND>

部屋の右側手前に座っている刑事に近寄って下さい。

▶<ケイジニ　ハナス>

<KEIJI NI HANASU>

<TALK TO THE DETECTIVE>

▶<ソウナンダ>

<SOUNANNDA>

<YES>

この部屋から出ます。

すぐとなりの部屋（ホールの左側奥）に入ります。

▶<マワリ　ヲ　ミル>

<MAWARI WO MIRU>

<LOOK AROUND>

奥の壁の掲示板のところまで行きます。

▶<ケイジバン　ヲ　ミル>

<KEIJIBANN WO MIRU>

<LOOK AT THE BULLETIN BOARD>

中央の机に行きます。

▶<ツクエ　ヲ　ミル>

<TSUKUE WO MIRU>

<LOOK AT THE DESK>

椅子のところに行きます。

▶<スワル>

<SUWARU>

<SIT DOWN>

▶<ショルイウケ　ヲ　ミル>

<SHORUIUKE WO MIRU>

<LOOK IN THE MESSAGE BASKET>

▶<ヒキダシ　ヲ　アケル>

<HIKIDASHI WO AKERU>

<OPEN THE DRAWER>

▶<ヒキダシ　ヲ　ミル>

<HIKIDASHI WO MIRU>

<LOOK IN THE DRAWER>

▶<テガミ　ヲ　トル>

<TEGAMI WO TORU>

<TAKE THE LETTER>

▶<テガミ　ヲ　ヨム>

<TEGAIMI WO YOMU>

<READ THE LETTER>

▶＜サイフ　ヲ　トル＞

＜SAIFU WO TORU＞

＜TAKE THE WALLET＞

▶＜サイフ　ヲ　シラベル＞

＜SAIFU WO SHIRABERU＞

＜EXAMINE THE WALLET＞

▶＜ヒキダシ　ヲ　シメル＞

＜HIKIDASHI WO SHIMERU＞

＜CLOSE THE DRAWER＞

▶＜タツ＞

＜TATSU＞

＜STAND UP＞

この部屋から出て証拠品窓口の手前の部屋に入ります。

▶＜マワリ　ヲ　ミル＞

＜MAWARI WO MIRU＞

＜LOOK AROUND＞

ロッカールームのようです。さあ、ここからは自分でロッカーを見つけ、ピストルなどの装備を手にいれて下さい。



ボンド刑事、きみの幸運を祈る！

<プルダウン・メニュー>

ゲームのセーブやよく使う主人公の動作の短縮コマンド、アニメーションのスピード変更などを画面上でプルダウン・メニューを呼び出して、実行することもできます。

1. プルダウン・メニューの起動方法

プルダウン・メニューを起動するには以下の二通りの方法があります。

①<ESC>キーを押すと、画面の上方にメニューバーが表示されます。左右のカーソルキー（矢印のついたキー）を使い必要なサブメニューを表示させます。つぎに、上下のカーソルキーでコマンドをハイライトさせ選択したのち、リターンキーを押して実行します。

②マウスのカーソルをメニューバーに移動して、左のボタンを押す。ボタンを押したまま左右に移動するとサブメニューが現れますので、必要なところまでドラッグしてからボタンをはなせば、そのコマンドを実行できます。

2. プルダウン・メニューの内容

五つのメニューがあり、その下にサブメニューがあります。



メニュー	サブメニュー	短縮キー	機能
	About PQ2	CTRL-A	ポリス・クエストⅡについて
	Help	f・1	ヘルプキー
	English ＊	CTRL-L	英語入力モードに変更する
	Subtitle Off ＊	CTRL-J	日本語でメッセージの訳表示する
File	Save Game	f・5	ゲームをセーブする
	Restore Game	f・7	ゲームをリストアする
	Restart Game	f・9	ゲームをはじめからやりなおす
	Quit	CTRL-Q	ゲームを途中でやめる
Action	Pause Game	CTRL-P	ゲームを一時休止する
	Inventory	CTRL-I(＝ <TAB>)	主人公の所持品を表示する
	Repeat	f・3（＝スペースバー）	最後のコマンドを再入力する

メニュー	サブメニュー	短縮キー	機能
Action	Draw/Holster Gun	f・8	拳銃を抜く／しまう
	Fire Gun	f・10	拳銃を発射する
	Enter/Exit Car	f・4	車に乗る／降りる
Speed	Set Speed	CTRL-S	アニメのスピードを設定する
	Faster	+	速く
	Normal	=	普通
	Slower	−	遅く
Sound	Volume	CTRL-V	音量を調整する
	Turn Off *	f・2	音を消す／出す

サブメニューの<CTRL-A>などの表記は、<CTRL>キーと文字キーの組合せを意味しています。<CTRL-A>の場合、<CTRL>キーと「A」の文字キーを同時に押します。

*のついたコマンドはすべてスイッチになっていますので、一度実行すると表示が逆になります。（例：English → Japanese、Subtitle Off → Subtitle On）

なれてくると、いちいちプルダウン・メニューを出さなくても、短縮コマンドでプレイ出来るようになります。一度憶えてしまえば、快適にプレイができるでしょう。

<ゲームのセーブ>

ゲーム開始前に必ずフォーマット済みのブランク・ディスクをご用意ください。

プレイしているゲームをやめてその場面を保存しておく時に、〔セーブ〕します。

セーブできるゲーム場面の数は、一つのディレクトリーにつき最高20個です。ただし、古いゲーム場面を新しいものに書きなおしながら、一枚のディスクでプレイすることも可能です。

20個以上のゲーム場面をセーブしておきたい場合、別のセーブディスクを用意しておくか、ハードディスクのゲームのディレクトリー(A>¥SIERRA¥PQ2)の上に別のディレクトリー（例：A> ¥SIERRA¥PQ 2 ¥PQSAVE1）を作っておく必要があります。ディレクトリーの作り方については、お持ちの DOS のマニュアルを参照してください。

セーブするプログラムを起動するには以下の二通りの方法があります。

①ファンクション・キー<f・5>で直接ポップアップする。

②<ESC>キーでプルダウン・メニューを出し、〔File〕のサブメニューを出します。カーソルキーで〔Save Game〕をハイライトさせ選択したのち、リターンキーを押します。マウスを使ってクリックすることも出来ます。

ここで、次のようなメニューが現れます。

Save a Game

Type the description of this saved game.

↑

↓

Save

Cancel

Change Directory

<TAB>キーを3回押すと、[Change Directory]の枠が太くなります。リターンキーを押して下さい。マウスを使ってクリックすることも出来ます。

リットン市全図



PALM パーム
オーク
FIG フイグ
PEACH ピーチ
ROSE ローズ
LILLY リリー
POPPY ポピー
AIRPORT DRIVE
エアポートドライブ
PARKWAY
パークウェイドライブ
FIRST STREET
一番街
SECOND STREET
二番街
THIRD STREET
三番街
FOURTH STREET
四番街
FIFTH STREET
五番街
41


六番街 SIXTH STREET
POLICE STATION
七番街 SEVENTH STREET
RIVER ROAD リバーロード
LAW ENFORCEMENT CENTER
裁判所
八番街 EIGHTH STREET
九番街 NINTH STREET
十番街 TENTH STREET
CLEAR WATER DRIVE クリヤウォータードライブ
COTTON COVE
コットンコーブ
CLEAR WATER RIVER
クリヤウォーターリバー

ドライブ1(=A：)でゲームをスタートした場合には、次のような画面が現れます。

矢印のカーソルキーでカーソル"|"を"a"の文字まで移動してから、"B"のキーを押して下さい。カーソルはマウスで移動してクリックしても出来ます。

"a"の文字を<DEL>キーで消して下さい。それから、<TAB>キーを1回押して、[OK]の枠を太くしてからリターンキーを押して下さい。もちろん、マウスでも出来ます。

ハードディスクを使用している時には、ドライブ名やディレクトリーを適宜に読みかえて下さい。

Save a Game

Type the description of this saved game.

e

New save-game directory :

a : \

el

OK　Cancel

e
ory

↓

ここで、もとのメニューに戻ります。

Save a Game

Type the description of this saved game.

↑

Save

Cancel

Change Directory

ここで、セーブするゲーム場面の内容を記述します。アルファベットの大文字と小文字、数字、記号を組み合わせて30文字以内で記述して下さい。

自分でわかりやすいように書いておくと、後で便利です。たとえば駐車場の場面で、それまでのスコアが120点ある場合なら、"Parking lot,120pt, 9 /25/89"というようにしておきます。

Save a Game

Type the description of this saved game.

Parking lot, 120 pt, 9 /25/89

↑

Save

文字列の入力が終わったら、<TAB>キーを 1 回押して [Save] の枠を太くしてからリターンキーを押して下さい。マウスでも可能です。

以上の手順で、セーブが終了しました。

<参考>

セーブされたゲームのファイル名　PQSG. 000 ～ PQSG. 019

記述した内容のディレクトリー　PQSG. DIR

<ゲームのリストア>

一度セーブしておいたゲーム場面をあとで再開する時に、〔リストア〕します。リストアするプログラムを起動するには以下の二通りの方法があります。

①ファンクション・キー<f・7>で直接ポップアップする。

②<ESC>キーでプルダウン・メニューを出し、〔File〕のサブメニューを出します。カーソルキーで〔Restore Game〕をハイライトさせ選択したのち、リターンキーを押します。

ゲームから一度も出なければ、すでにセーブされたゲームの記述が表示されますので、カーソルキーでハイライトさせてからリターンキーを押して下さい。マウスでも可能です。

Restore a Game

Select the game that you would like to restore.

↑

Parking lot, 120 pt, 9 /25/89

↓

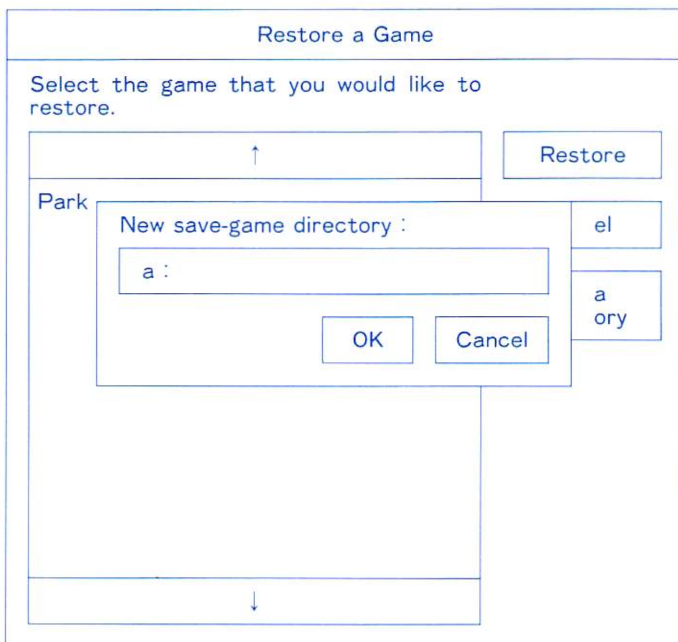
Restore

Cancel

Change Directory

各々のゲームの記述をみて、上下の矢印のあるカーソルキーでリストアしたいゲームを選択します。<TAB>キーを1回押して［Restore］の枠を太くしてからリターンキーを押して下さい。マウスでも可能です。

もし、一度ゲームから出てしまっているときは、<TAB>キーで［Change Directory］を選択、リターンキーで実行します。



<BS>キーで"a"の文字を消して、"B"のキーを押して下さい。それから、<TAB>キーを1回押して、[OK]の枠を太くしてからリターンキーを押して下さい。もちろん、マウスでも出来ます。

セーブディスクのあるドライブ名とディレクトリーを入力し、<TAB>キーで[OK]ゲームシーンにつけておいた名前をカーソルで選択しリターンキーを押して呼び出します。その後は普通通りにゲームを進めてください。

ハードディスクを使用している時には、ドライブ名やディレクトリーを適宜に読みかえて下さい。

＜所持品リスト＞

ホルスター（ショルダータイプ）

拳銃（LPD 支給品）

カートリッジ

手錠

パトロールカーの鍵

フィールドキット（LPD 支給品）

指紋パウダー

指紋の発見に使用

指紋ブラシ

指紋パウダーの塗布に使用

指紋テープ

指紋の転写に使用

石膏パウダー

足型などの採集に使用

ガラス小瓶

血液などの液体見本の採集に使用

スポイト

血液などの液体見本の採集に使用

ビニール袋

証拠の分離、保管に使用

カメラ

証拠品、犯行現場の撮影に使用

公務執行中は、以上のものを携行すること

<殺人事件捜査要項>

Ⅰ. 捜査の開始

A. 刑事は、犯罪の成立を確信するには、以下にあげる手段の一つまたはそれ以上に拠らなければならない。

1. 個人的な観察
2. 目撃者の供述
3. 物的証拠または状況証拠

Ⅱ. 状況の分析

A. 初動捜査においては特に注意をする

B. 生命が危険な状態にあるかどうか観察する

C. 速やかに正しい行動を取れる準備をする

Ⅲ. 生命活動の徴候を確認

A. 疑問のある時は、被害者は生存しているとみなして取り扱うこと

1. 適切な応急処置をする
2. 救急車を手配する

B. 殺人事件かどうかの判断をする

C. 被害者がまだ生存しているときは、最後の供述に留意する

1. もし、死にかけているときは付き添って病院に運ぶ

Ⅳ. 証拠の収集

重要な証拠を汚染したり破壊しないように厳重に注意する

A. 周囲を捜索する

B. 位置が変わっていたり、異常な物、破損している物を確認する

C. すみやかに現場を撮影する

D. 器物にさわるまえに、パウダーを用いて指紋をとる

E. 適宜に見本を採取する

F. 犯罪の現場にいるもの全員の氏名を確認する

警察官

目撃者

容疑者

V. 検死官への通知

A. 検死官は、証拠ともくされたものを除き、被害者の死体に付着しているものはすべて収集する

B. すべての検死報告のコピーは警察署にも回付されるように要請する

VI. 聞込み

A. 自ら警察官であることを告知する

B. 現場付近のすべての関係者に職業的なマナーをもって話をする. 重要な情報は記録する

C. 目撃者の精神状態を見極める

D. すべての手がかりを吟味する

VII. 証拠の分析

A. すべての証拠は警察署の担当官に提出し、処理を依頼する

B. 進行中の捜査に関連して外部組織より入手した報告書は当該事件の担当警察官に回付される

＜射撃練習＞

非常に重要なことです。怠りなく腕を磨いておくこと。

1. 拳銃に弾丸を装塡する。

<タマ　ヲ　コメル>、<LOAD GUN>などのキー入力、または、プルダウン・メニューか<f・6>キーのどれかを使う。

2. 拳銃をホルスターから出す。

<ジュウ　ヲ　カマエル>、<DRAW GUN>などのキー入力、または、プルダウン・メニューか<f・8>キーのどれかを使う。

3. 照準を合わせる。

矢印のついたカーソルキーを使う。

4. 発射する。

<ハッシャスル>、<FIRE GUN>などのキー入力、または、プルダウン・メニューか<f・10>キーのどれかを使う。

5. 照準の調整

標的を移動させて、結果をみて下さい。照準が狂っている時には、調整する必要があります。

<ショウジュン　ヲ　チョウセイスル>、<ADJUST SIGHTS>と入力すると、ウィンドウにネジ回しが出てきます。カーソルキーで上下左右の調整をします。

すこし練習をして、照準を調整すると同時に腕を磨いて下さい。

<コンピューターの操作>

いろいろ沢山の情報がコンピューターで検索できます。ただし、あらかじめパスワードを手に入れておかないと、すべての情報は見られません。

1. コンピューターの電源をつける。
2. 次に、COMMAND>■というシステムのプロンプトが現れます。
3. ここで、次のようなMS−DOSのようなコマンドを入力できます。

<dir>

現在のディレクトリーのなかのファイル名がリストされます。そこにアクセスの可能なファイルがあれば、最初のファイル名が枠でかこまれて出ます。その枠をカーソルで動かしてリターンキーを押せばそのファイルを読むことが出来ます。もし、そこにサブディレクトリーがある場合、<cd>を使います。

<cd>

"cd"とタイプすると、すぐにコンピューターが　DIR?　>■　と尋ねてきます。ここで、変更したいディレクトリー名を入力します。なかに無いディレクトリー名を入力すると、コンピューターはルート・ディレクトリーに戻ってしまいます。重要な情報のあるディレクトリーに入るには、パスワードが必要になります。あらかじめ、どこかで探しておくこと。

<quit>、<exit>でコンピューターの使用を終わります。

<逮捕要項>

1. 逮捕するまえに、出来るだけ近い距離に応援（バックアップ）を待機させておく。
2. 銃器をすぐ使える状態にしておく。
3. 警察官であることを容疑者にしらせる。
4. 容疑者に両手を頭の上に保持するように指示する。容疑者が両手をおろした場合にはすぐに防御の体勢が取れるようにする。
   a. 容疑者が逃走したときは、無線連絡を絶やさないこと。
   b. 容疑者が威嚇的な行動を取った場合、必要な防御手段を取ること。
5. 安全な場合には、容疑者に近づく。容疑者に手錠をかける。つねに、攻撃的な行動に対する準備を怠らないこと。
6. 容疑者の身体検査をする。
7. 容疑者に権利を説明する。（下記参照）
8. 拘置所に連行する。

"You have the right to remain silent. What you say may be used against you in a court of law. You have the right to an attorney.
If you cannot afford an attorney, one will be appointed to represent you before questioning, if you wish."　(Miranda Ruling)

あなたには黙秘する権利があります。あなたの供述は法廷で不利な証拠として使われることがあります。弁護士を選任する権利があります。その費用が払えないときには、国選弁護人を選定されます。（ミランダ・ルール）

＜職務遂行中の銃火器の取り扱い＞

人間に対する銃火器の発砲は、生命が安全が脅かされた状況においてのみ行うこと。

a. 警察官は、殺人能力のある武器により攻撃された時において、自己防衛の目的で銃火器を使用できる。

b. 警察官は、自己もしくは第三者の生命が脅威にさらされた時には、銃火器を使用できる。

＜無線機の取り扱い＞

パトロールカーで移動中、もしくは現場での報告や依頼など、必ず無線係に連絡を怠らないようにすること。

1. すべての送信には、必要に応じて応答すること。
2. 不必要な送信はしないこと。

頻繁に使用される無線コードについては、次のページを参考にすること。

<リットン警察無線通話コード>

rc10−1	Radio reception-poor	無線感度不良
rc10−2	Radio reception-good	無線感度良好
rc10−4	Received message	連絡了解
rc10−6	On the air-not available for call	開局、応答一時不能
rc10−7	Off the air-out of service	閉局
rc10−8	In service	開局
rc10−9	Repeat message	連絡繰り返し
rc10−10	End of shift-off duty	任務解除
rc10−13	Weather check	天候照会
rc10−15	Prisoner in custody	脱走犯身柄確保
rc10−19	Return to office	帰署
rc10−20	Location	現在位置
rc10−21	Use telephone	有線連絡（電話使用）
rc10−22	Cancel	解除
rc10−23	Stand by	待機
rc10−27	Subject check	職務質問
rc10−29	Check for warrants	盗品照会
rc10−35	Back-up requested	応援要請
rc10−36	Confidential information	極秘情報
rc10−97	Arrived at scene	現場到着
rc10−98	Cleared scene ; available for call	現場終了
rc11−41	Ambulance	救急車
rc11−44	Fatality	死亡
rc11−48	Furnish transportation	車両確保
rc11−79	Injury traffice collision with ambulance responding	交通事故、重傷、救急車要請
rc11−80	Traffic collision with major injury	交通事故（重傷）
rc11−81	Traffic collision with minor injury	交通事故（軽傷）

rc11−82	Traffic collision property damage only	交通事故（器物損壊のみ）
rc11−83	Traffic collision no details	交通事故（詳細不明）
rc11−84	Traffic control	交通整理
rc11−85	Tow truck	レッカー車
rc11−98	Meeting	接触
rc11−99	Emergency, officer needs assistance, respond Code-3	緊急、至急応援要請

<参考資料>

1. 交通法規（抜粋）

VC22348 制限速度を越えて運転してはならない。

VC23152 アルコールや薬物の影響下にある者は運転してはならない。

VC21453 交差点では赤信号の間は停止しなければならない。

VC22450 交差点の入口、またはその中および鉄道の踏切にある<STOP>の標識に近づいたら停止線で止まらなければならない。

VC14601 免許の停止、失効期間中は運転してはならない。

VC12951 免許証は常に携行しなければならない。

VC23103 人身もしくは器物に対して危険な運転をする者は、処罰の対象となる。州刑務所または郡刑務所に5日以上90日以内服役するか、または30ドル以上500ドル以内の罰金のどちらか、または両方を科す。(23104で定める場合は除く。)

VC20001 人身事故（傷害か致死）を起こした者は、ただちに車両を停止し20003および20004で定めるところに従う。

VC28001 追跡する警察官の車両からあきらかな意図を持って逃走したり、逃走しようとしてはならない。

VC10851 盗難の意志の有無に拘らず、他人の車両を所有者の許可なく一時的または永久にその名義や保有を移動する者は、処罰の対象となる。州刑務所または郡刑務所に1年以内服役するか、または5000ドル以内の罰金のどちらか、または両方を科す。

2. 刑法罰則（抜粋）

以下に、この州の刑法における犯罪の定義、刑罰の概略を記載する。

PC148　　公務執行妨害

警察官の意図的に公務の執行を妨害した場合、郡刑務所で1年以内収監されるか、1000ドル以下の罰金のどちらか、または両方を科す。

PC187　　殺人（Murder）（定義）

(a)殺意を持って人間を殺害すること。

PC189　　第一級殺人罪および第二級殺人罪

破壊的器物、爆発物、金属を貫通できる火薬、毒物、セクション288で処罰の対象として規定される強盗、窃盗を含むその他の殺意のあきらかな殺人は第一級殺人罪となり、その他のすべての殺人は第二級殺人罪となる。

PC190.2　　死刑または無期懲役の執行の特別な状況

以下に定める1.と2.のどちらか一方が適用される場合には、第一級殺人罪の宣告を受けた被告に対する刑罰は死刑もしくは州刑務所に仮釈放なしの無期懲役とする。

1. 被告が以前に第一級または第二級殺人罪の宣告を受けたことがある。
2. 被害者が公務執行中の警察官で、被告がそれを知りながら意図的に殺害した。

PC196　　公務執行中の殺害（killing）

警察官または官吏による殺害は、以下の場合には合法的な行為とみなされる。

1. 裁判所による裁決による場合。
2. 法的手続きまたは法的公務の執行に対する抵抗のあった時に、必要と認められる場合。
3. 外部により奪取されるか、脱獄した罪人を連行する時、または重犯罪により告発されている者を逮捕する際に逃走するか抵抗した時に、必要と認められる場合。

PC207　　誘拐罪（定義）

州内で他人を拉致したり、さらに他州または外国を問わず州外に連行した者は誘拐罪として罰せられる。

PC211　　強盗（定義）

個人の所有物をその者の意志に反して、暴力または脅迫により奪うこと。

PC212　　脅迫（定義）

セクション211における脅迫とは、次のどちらかをさすものである。

1. 強盗における被害者およびその家族またはその所有物に対する傷害または破壊の恐怖。
2. 強盗における被害者およびその同行者またはその所有物に対する緊急の傷害または破壊の恐怖。

PC422　　テロリストによる脅迫

恫喝する意図の有無に拘らず、他人を死に到らしめるか重傷を負わせるような犯罪を実行するか以下の行為を行う者は重罪犯として州刑務所に収監される。

(a) 他人またはその家族の安全を脅かし継続的な恐怖にさらすこと。

(b) 建造物、人の集まる場所、公共の交通機関において緊急避難をさせる行為。

(c) 基本的な公共サービスを妨害すること。

(d) 公共活動の重大な被害を及ぼす行為。

PC459　　窃盗罪

家屋などの建造物、車両などの交通機関、物品の貯蔵場所などのいかなる場所でも、盗む目的で侵入するものは窃盗罪として罰せられる。

PC487　　重大窃盗

次のどれかに該当する行為。

1. 400ドルを越える金品を強奪する。
2. 他人の所有する物品を強奪する。
3. 車両、銃火器、馬、馬車、家畜を盗む。

PC4530　　脱獄および脱獄未遂

州刑務所に服役されている者が脱獄するか脱獄しようとした場合は、2年、4年、または6年の収監される。脱獄した期間は加算される。

PC11350　　不法所持

(a) 州内で免許を受けた医師の処方箋なく麻薬を所持する者は、州刑務所に収監される。

PC11351.5　　コカインの所持または購入（Cocaine Hydrochloride は除く）

コカインを販売の目的で所持または購入した者は、州刑務所に3年ないし5年収監される。

PC12025　　銃火器の不法所持

(a) 免許なく拳銃などの銃火器を車両に隠匿して携行する者は罰せられる。その者が以前に重犯罪で有罪判決を宣告され保護観察となっている場合、あるいは刑の執行が停止されている場合には、三ヶ月以内郡刑務所に収監する。

(b) 免許なく拳銃などの銃火器を隠匿して携行する者は罰せられる。郡刑務所に1年以内収監されるか、3,000ドル以内の罰金のどちらか、または両方を科す。ただし、以前に対人、器物、麻薬で有罪判決を宣告されたことがある場合には、公安罪で州刑務所に1年以内収監されるか、1,000ドル以内の罰金、または両方を科す。

また、以前に重犯罪で有罪判決を宣告され保護観察となっている場合、あるいは刑の執行が停止されている場合には、三ヶ月以内郡刑務所に収監される。

(c) 銃火器をホルスターに収容し露呈させて携行する場合、およびナイフをケースに収容し腰に携行する場合はこの項目で定める隠匿とはならない。

PC12303.2　　公衆における危険物の所持

危険物または爆発物を、公衆、高速道路、公共施設、公共の交通機関、旅客を運ぶいかなる交通機関の中で所持するものは重犯罪として罰せられ、州刑務所に2年、4年、または6年収監される。

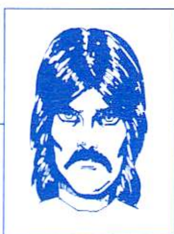
PC12560　　重犯罪人による銃火器の所持

アメリカ合衆国の法律、いかなる州、政府、国家の法律において重犯罪で有罪判決を宣告された者およびそれらの重犯罪人の関与する状況で銃火器を使用したことのある者が、いかなる銃火器であっても所有した場合には、州刑務所または郡刑務所に1年以内収監されるか、1,000ドル以内の罰金のどちらか、または両方を科す。

ゲームをスタートするときに、画面に現れる前科者の名前を入力しなければなりません。下の顔写真のイラストを参考にして、スペルを間違えないで入れて下さい。正規ユーザーのチェックをするためのパスワードとなります。間違えたり、入力しないと DOS のプロンプトにもどりますので、もう一度 SIERRA とタイプしてリターンキーを押して下さい。


SOUTH
(サウス)


JONES
(ジョーンズ)


BAINS
(ベインズ)


SIMMS
(シムズ)


GRANANDEZ
(グラナンデス)


VALENCIA
(バレンシア)


DICKEY
(ディッキー)


SNIDER
(シュナイダー)


COLBY
(コルビー)


TASELLI
(タセーリ)

＜セットアップ／インストールの方法＞

1. プレイするシステムの構成を確認してください。

① 日本電気 PC9801（モデルは9801VM と動作が互換のモデル）
または、エプソン PC286（ラップトップ以外のモデル）

② 640KB のメモリーが実装されていること

③ 1 MB（2 HD）タイプのフロッピーディスクドライブ
（VM 以降は標準実装。外部接続でも可）

④ 専用カラーモニター

⑤ 日本語 MS－DOS システム・ディスク（Ver.3.1以上）

⑥ 1 MB（2 HD）タイプの未使用のディスク

以上のものは絶対に必要となります。ただし、ハードディスク使用の場合で、空きスペースが数メガバイト分あり、フロッピーディスクにゲームをセーブしない時には、⑥のディスクは不要です。

オプションとして、以下の機器が使用できます。ただし、無くてもプレイはできます。

① マウス

② ジョイスティック

③ ハードディスク（最低 3 MB の空きスペースが必要）

④ MIDI 対応音源

ローランドのサウンド・モジュール	MT－32／MT－100／CM－64
カシオのキーボード	MT－540／CT460
カシオの音源モジュール	CSM－1

MIDI インターフェイス（MIDI 音源使用時に必要）

ローランド	MPU－PC98／MPU－PC98 II
三鈴エリー	EMU－98

⑤ 拡張 FM 音源ボード

SNE	サウンドオーケストラ
NEC	PC－9801－26K サウンドボード
その他のメーカー	NEC 互換製品

MS－DOS システムのコマンドを使いますので、DOS のマニュアルをお手元に用意してから始めることをおすすめします。

また、各機器装置の接続方法は各々のメーカーのマニュアルを参照して下さい。

2. ゲーム・ディスクのバックアップをつくります。

まず、フロッピーディスク（またはハードディスク）から MS－DOS システムを立ち上げて下さい。

MS－DOS の DISKCOPY コマンドを使って、すべてのディスクのバックアップ・コピーをとって下さい。オリジナルかバックアップ・コピーのどちらかを保管して下さい。

3. セーブ・ディスクをつくります。

MS－DOS の FORMAT コマンドで、ゲームをセーブしておくためのセーブ・ディスクをつくって下さい。

4. セットアップ／インストールをします。

空いているドライブにゲームディスク<DISK Ⅰ>を入れて、そのドライブ番号を入力する。

フロッピーから立ち上げた時の例：　A> B：

ハードディスクから立ち上げた時の例：　A> B：（or C：　）

つぎに、INSTALL と入力してリターンキーを押して下さい。

・例：　B> INSTALL

セットアップ／インストールプログラムが起動してメニュー画面が現れますから、使用する機器構成を画面の指示に従って、入力して下さい。設定した機器構成などは、自動的にセットアップ・ファイル（RESOURCE. CFG）がつくられ、書き込まれます。

機器構成などを変更したときは、必ず、もう一度セットアップをやりなおして下さい。

RESOURCE. CFG はアスキーファイルですので、この変更はワープロソフトやエディターを使っても簡単に出来ます。拡張子. DRV のついたファイルがありますので、それを参考にして下さい。

5. システムディスクについて《重要》

日本語プロセッサーやメモリーに常駐するユティリティーなどを CONFIG. SYS ファイルに登録してある場合には、このゲームをするのに必要なメモリーが確保されな

いことがあります。その場合、一度そのファイルを CONFIG. ORG などの名前に変更したのち、以下のように新しい CONFIG. SYS ファイルをつくって、再度立ち上げてください。

```
例：A> REN CONFIG. SYS CONFIG. ORG
    A> COPY CON CONFIG. SYS
    BUFFERS＝30
    FILES＝20
    DEVICE＝MOUSE. SYS（マウスを使用する場合のみ）
     （ここで CTRL－Z を押す）
      ^ Z
          1 File(s)  copied
    A>
```

6. マウス・ドライバー

上記の CONFIG. SYS ファイルの例のように、マウスを使うときは適正なマウス・ドライバーを登録する必要があります。MS－DOS のシステムディスクにマウス・ドライバーがあることを確認して下さい。

<ゲーム開発システム>

シエラオンラインでは、ハードウェアのめまぐるしい進歩に追随するため、独自のゲームソフト専用の記述言語を開発しました。ゲームのプログラム、グラフィックス、サウンドなどのデータをハードウェアと分離して開発できるようになりました。

これにより、シエラの３Ｄアニメーション・アドベンチャーゲームは、コンピューター・ゲームの第三世代ともいえる、『インタラクティブな映画』とでも呼べるような新しいアドベンチャー・ゲームの世界を創りあげました。

三次元カラーグラフィックス画面上を、主人公を自由に動かすことができます。スムーズなアニメーション、MIDI 音源対応の素晴らしい BGM と効果音によって、リアルな臨場感をつくりだし、プレイヤーはゲームにのめりこんでしまうでしょう。

今回、日本の皆様に紹介するために、日本語と英語の二か国語に対応できるように開発システムを拡張いたしました。

入力されるコマンドは、強力なパーサーが内蔵する日本語および英語の文法を参照しながら解読するので、ゲームプログラムはそのコマンドに対して的確に反応します。コマンド入力は＜日本語モード＞と＜英語モード＞があり、ゲームをしている途中で簡単に切り換えできます。

メッセージの表示についても、＜英語＋日本語スーパー＞と＜英語＞の二つのモードがありますが、これもゲームの途中で任意に変更ができます。また、メッセージ表示モードは、コマンド入力モードとは関係なく選択できます。

＜ユーザー登録＞

パッケージに入っているユーザー登録カードは、製品保証およびサポートのために必要となります。完全にご記入のうえすぐに投函してください。

＜保証規定＞

シエラオンライン社では、万全を期して商品開発を行っておりますが、万一プログラムが正常に動かない場合、お買い求めより90日以内であれば無償で交換いたします。お買い上げのショップで交換してください。あるいは、使用されているパソコン名（メーカー名）とDOSのバージョンおよびどの様な状態かを詳しく明記し、当社までご送付ください。住所・氏名も忘れずにお書き添えになって下さい。午前9時から午後5時の間に連絡の可能な電話番号があれば、それもお書きください。

お客様の操作ミスにより、ディスケット（またはデータ）を破壊された場合は、パッケージに破損されたディスケットを入れ、実費1,500円（または同額の郵便為替でも可）を添えて、直接当社までお送りください。折り返し郵送にて代替品を送らせていただきます。

ただし、明らかに改造されたディスケットとみなされたものに対しては、保証いたしかねますのでご了承ください。

<ポリス・クエストII仕様>

対応機種：PC－9801VM および互換機
動作環境：1MB（2HD）ディスクドライブ×1台以上（内蔵または外部接続）メモリー640KB以上とMS－DOS(Ver. 3.1以上）が必要です。
ハードディスク：推奨（無くてもプレイ可能）
マウス：サポートあり（無くてもプレイ可能）
ジョイスティック：サポートあり（無くてもプレイ可能）
音源サポート：FM音源

NEC	PC－9801内蔵音源
NEC	サウンドボードPC－9801－26Kか互換品
SNE	サウンド・オーケストラ

MIDIマルチ音源対応＝ゲームソフトでは日本初

ローランド	MT－32/MT－100/CM－64
カシオ	MT－540/CT－460/CSM－1

<クレジット>

Written and designed by：Jim Walls
Executive Producer：Ken Williams
Game Development System：Jeff Stephenson, Robert Heitman, Pablo Ghenis, Stuart Goldstein
Project Coordinator：Mark Crowe
Programming：Jerry Shaw, Bob Fishbach, David Slayback, Mickie Lee, Robert Heitman, Chris Hoyt
Animated and Background Scenes：Cheryl Cornelius, Vu Nguyen, Kenn Nishiuye
Music composed and performed by：Mark Seibert
PC-9801 Conversion：Eiji Nagano, Pablo Ghenis, Stuart Goldstein, Akiko Maeda Skjellerup, Kenn Nishiuye, Mickie Lee
Special Thanks To：Katsuhiko Niratsuka, Satomi Suzuki
Documentation：Jerry Albright, Eiji Nagano



シエラ オンライン ジャパン株式会社

〒162新宿区山吹町352番地 TYビル
TEL：(03)5261－0970

Sierra On-Line Japan, Inc., a subsidiary of Sierra On-Line, Inc.
Ⓡ is a registered trademark of Sierra On-Line, Inc. Ⓒ 1989 Sierra On-Line, Inc.

MEMO

MEMO